

11/15・RCEP 対中工業品、関税 86%撤廃 首相「きょう署名」 <1>

*アールセップ (東アジア包括的経済連携)

- 日本、対中貿易に弾み ルール面に甘さも 妥協優先 中国、孤立回避へ譲歩
- ・東アジア首脳会議(14日) 思惑三様 米大統領選、4年連続出席せず
中国首相、コロナ対策を支援 ASEAN、米中対立から距離

11/16・アジアに巨大経済圏 RCEP15カ国署名 関税 91%段階撤廃 <2>

- 日本、インド取り込めず 中国、高まる存在感 米国孤立懸念、欧州足踏み
- 日本企業、対中韓輸出で恩恵 戦略品は開放に時間 中国は環境車保護が鮮明
- ・GDP 実質 21.4% 7~9月 前期比 5.0% 年率 4期ぶりプラス <3>
回復ペース、米中より鈍く コロナ前水準は遠く 10-12月は減速の恐れ

11/17・モデルナ 94.5%有効確認 コロナワクチン 数週内に許可申請へ

- ・NY株最高値 2万9950ドル 470ドル高 ワクチン開発好感 <4>
- ・米、感染拡大ペース加速 1週間で100万人超 重傷者も増加
- ・バイデン氏 通商政策「中国に対抗」懲罰的手段は否定 RCEPに焦り

11/18・EU復興基金、成立に遅れ 資金配分「法の支配」条件に 東欧反発 <5>

- ・脱ガソリン車 世界で加速 新車販売禁止 英、30年に前倒し <6>

11/19・アップル、米司法省と和解 iPhone 速度抑制 違法行為は否定、117億円支払い

- ・アップル、アプリ手数料下げ 中小開発者など 30%を15%に 配信独占なお課題
- ・米安保「政権移行期」に隙も アフガン駐留4割・イラク2割減
トランプ氏、安保より公約実現 バイデン氏には機密届かず
- ・日本、遠い「再生エネ先進国」 昨年度比率18%、欧州の半分 <7>
- ・アント上場、習氏が反対 アリババ創業者、共産党と確執 金融システム巡り

11/20・米欧景気、停滞再び 欧州で都市封鎖 米は制限強化 経済再開、コロナで中断

- ・ブラジル感染再拡大 富裕層パーティーでクラスター
- ・消費者物価 0.7%下落 10月 Go To、宿泊料押し下げ

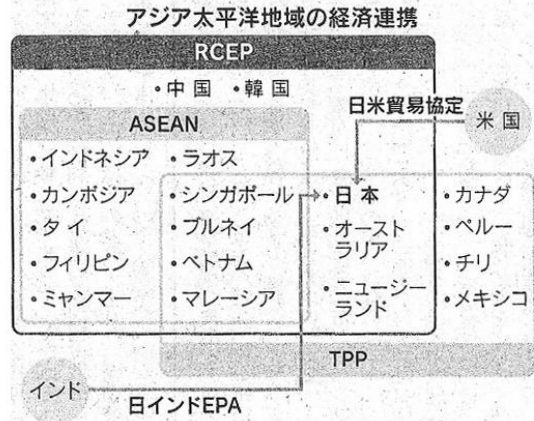
11/21・トランプ氏、米経済立て直し約束 APEC (アジア太平洋経済協力会議) 首脳会議で

- ・米台、初の経済対話 1979年断交以来 5Gなど連携 中国けん制

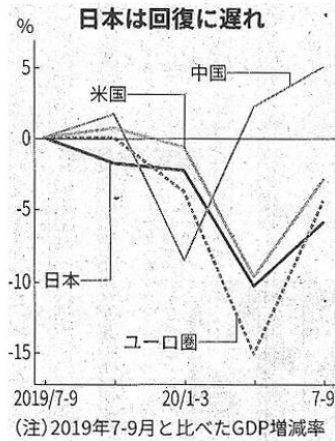
<1>

RCEPとTPPの比較		
TPP		RCEP
13%	世界のGDPに占める割合	3割
15%	世界の貿易額に占める割合	3割
5億人	域内人口	23億人
99.9%	工業品輸出時の関税撤廃率	91.5%
82%	農産品輸入時の日本の関税撤廃率	49~61%

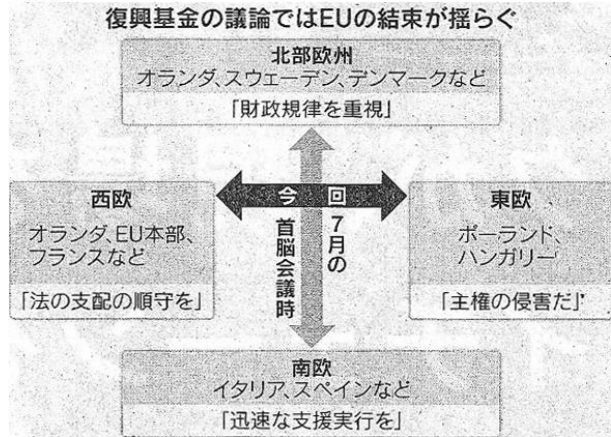
<2>



<3>



<5>



<4>



<6>

世界各地でのガソリン車の新車販売規制	
英国	販売禁止の時期を2035年から30年に前倒し
フランス	40年までに販売禁止
中国	35年をめぐりに新車販売をEVやハイブリッド車などの環境対応車のみとする方針
米国	カリフォルニア州が35年までに禁止する方針を表明
カナダ	ケベック州が35年までに禁止

<7>

欧州は発電量の4割が再生エネ

